

かめっ子だより No.020

令和8年5月13日
八尾市立亀井小学校
校長 柴山 八寿夫

亀井中学校区での「春のつどい」 今年度も開催！！

八尾市の支援教育の取組みの1つに「春のつどい」という催しがあります。東西南北4つのブロックに分かれて（亀井小は南ブロック）、各地区の支援学級の児童・生徒が一堂に集まってゲームなどを行い、交流を深めていました。コロナ禍でしばらく途絶え、コロナ禍後は中学校区で実施されるようになりました。8日（金）、亀井中学校区の「春のつどい」が本校の体育館で行われ、竹濑小・亀井中の児童・生徒たちがやって来ました。

開会式の後には、各校が考えたゲームで交流。まずは亀井小の“王様じゃんけん”。最後まで勝ち残った子が次のゲームのリーダーとなって、みんなとじゃんけんをします。亀井小の子も勝ち残っていました。続いて竹濑小の“フラフープくぐり”。3校混合で4つの班に分かれて、仲良く楽しみながら交流を深めました。最後は亀井中の“風船バレー”。こちらは8つの班に分かれての実施。みんな落とさないようにはつらつとプレーしていました。競技を通して、竹濑小や亀井中の子どもたちと親交を深めました。みんな、もうすっかり顔なじみのお友だちです。

すべてが終わると閉会式。しっかりとこの1時間を振り返ることができました。次に会えるのは、小学生は“連合運動会”になります。竹濑小の子とまた会える日が、今から待ち遠しいです。

